

平成13年4月27日
北沢総合支所街づくり部街づくり課
都市整備部 交通企画課

小田急小田原線（代々木上原駅～梅ヶ丘駅間）の連続立体交差化・複々線化及び関連道路等の都市計画素案説明会の開催結果について

東京都、小田急電鉄株式会社、渋谷区及び世田谷区が、4月10日（火）～12日（木）に開催した標記説明会の開催結果について、下記のとおりご報告いたします。

記

1. 日時、会場及び参加人数

日 程	会 場	時 間	参加人数
4月10日（火）	世田谷区立 東大原小学校	午後7時10分～8時35分	680名
4月11日（水）	世田谷区立 代田小学校	午後7時～8時45分	508名
4月12日（木）	渋谷区立 上原中学校	午後7時～8時45分	327名
		合計	1,515名

2. 説明内容

- ①小田急小田原線の連続立体交差化・複々線化の都市計画素案（都決定）
 - ・構造の変更、区域の変更
- ②都市計画道路補助線街路第26号線及び第54号線の変更の都市計画素案（都決定）
 - ・区域の変更、鉄道との交差構造の変更
- ③都市計画道路世田谷区画街路第10号線（下北沢駅駅前広場）の都市計画素案（区決定）
 - ・新規追加

3. 都市計画道路世田谷区画街路第10号線の都市計画素案の概要等

(1) 世田谷区画街路第10号線の構成

下北沢駅の駅前広場部分（約5,300㎡）および都市計画道路補助54号線と駅前広場部分を接続する道路部分

(2) 都市計画素案の作成の経緯

平成13年2月 ・東京都が都議会において、小田急線の構造形式（地下方式で整備する案が最適であると判断した。）について、態度表明

- 3月 ・世田谷区議会都市整備常任委員会に、駅前広場整備構想（原案）を報告
- ・駅前広場整備構想（原案）について、下北沢街づくり懇談会や町会・自治会等と意見交換
 - ・駅前広場整備構想を作成。なお、同整備構想のうち下北沢駅の駅前広場等は、都市計画素案とする。

(3) 駅前広場整備構想について

		駅前広場整備構想	駅前広場整備構想（原案）
東北沢	駅前広場の面積	約1,700㎡	約2,220㎡
下北沢	小田急線南側の区域の変更	現在の道路を幅員6mで確保	
	接続道路の歩道幅員	片側約8～9m	片側約4m
	小田急線北側の区域の変更	接続道路と整合を図った	
世田谷 代田	駅前広場の面積	約1,400㎡	約1,460㎡
	整備区域の一部変更	小田急電鉄が取得済みの用地に付け替え道路（幅員6m）を確保	